

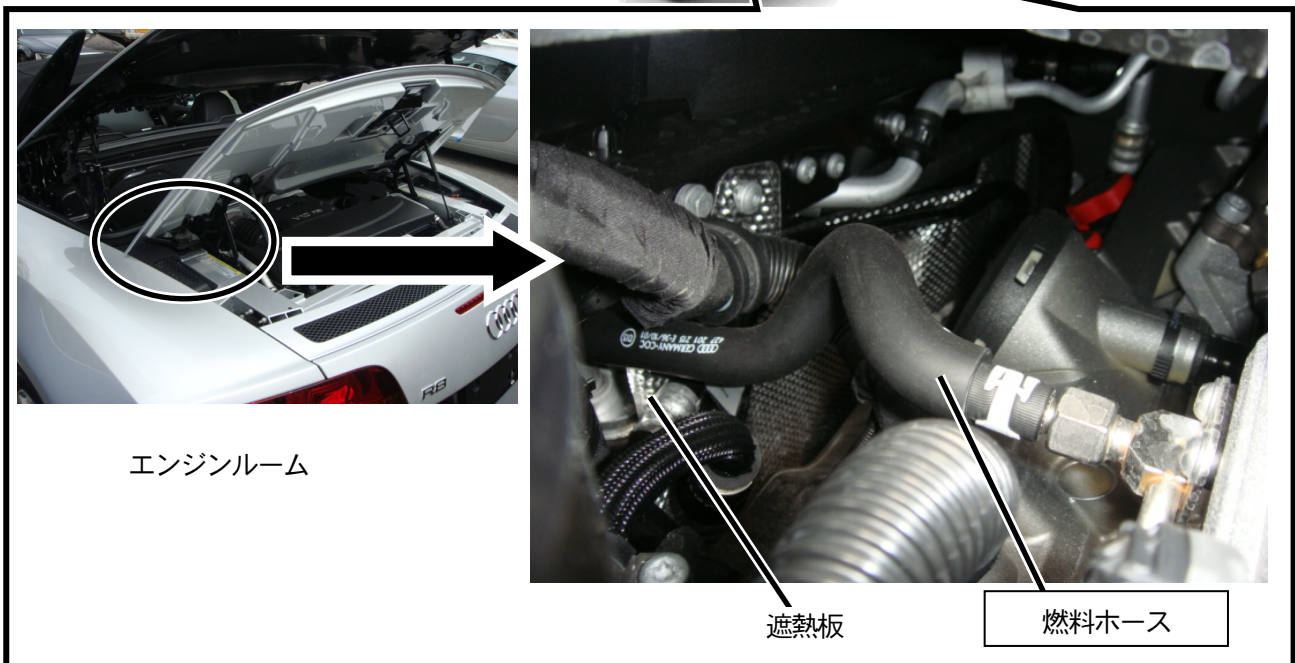
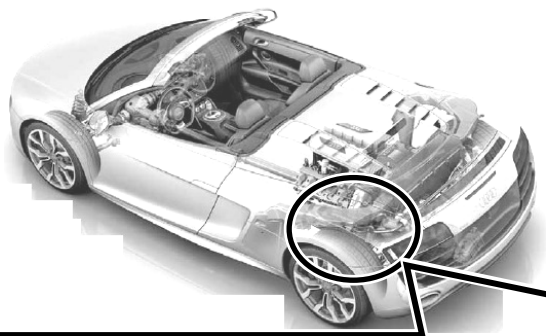
## Audi R8 スパイダー 燃料ホースに関する対策

リコール届出番号	外-1774	リコール届出日	平成 23 年 9 月 7 日
不具合の部位 (部品名)	燃料装置 (燃料ホース)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料装置において、燃料ホースの組み付けが悪く、原動機の遮熱板との隙間が狭いものがあり、燃料ホースと遮熱板が干渉しているものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがあります。		
改善措置の内容	全車両、当該燃料ホースが遮熱板と干渉していないか確認し、干渉している場合は、当該ホースと遮熱板との隙間を確保する作業を行います。また、燃料ホースが損傷している場合は、新品と交換します。併せて、全車両、原動機の遮熱板の鋭利な部分を取り除くために端部を折り曲げます。		

車名	型式	通称名	リコール対象車両の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アウディ	ABA-42BUJF	R8 スパイダー 5.2 FSI クワトロ	WUAZZZ42XAN002746 ~ WUAZZZ425AN002993 平成22年 8月19日 ~ 平成22年11月 4日	18	
			WUAZZZ422BN000653 ~ WUAZZZ422BN003052 平成22年11月 4日 ~ 平成23年 7月 4日	19	
	(計1型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成22年 8月19日 ~ 平成23年 7月 4日	(計 37台)	

【注意事項】 リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

### 不具合発生箇所



エンジンルーム

遮熱板

燃料ホース